

FOR PARENTS

両親をご招待



何の変哲もないお皿も、漆の折敷と上品な懐紙を合わせれば、特別な会食にふさわしいフォーマルな表情に。お互いの両親を招いた食事の場では、普段より品格を意識したいもの。蓋付き向付をイメージして小さなお重を載せ、ここには初めのおつまみを。日本酒や梅酒等にぴったりの小さいリキュールグラスを添えれば、モダンで軽やかな和のセッティングが出来上がり。前菜の盛り皿には、お正月しか使えないと思っていたお重を。手ぬぐいや竹籠等を使った和の演出も忘れずに。

定番のお皿 折敷 お重 グラス



お皿、グラスの円と、折敷やお重の四角形が派りなずハーモニー。それらが整然と並ぶことで和の美しさはいっそう引き立てられます。白い深皿ががらりと表情を変え、ハッとさせられます。色はお祝いカラーの紅白で統一。

ホワイトホテル 10* プレート 各 ¥1,260 / モモナチュラル、白磁のお重 S 各 ¥2,100、同L各 ¥5,775、バターケース S (写真右上と左下) 各 ¥2,100、ひし形の小皿各 ¥1,470、おにぎりの入ったランチボックス ¥5,040、白竹ござ目かご ¥1,260 / 以上ラ・クッチーナ・フェリーチェ AOYAMA 青山本店、リキュールグラス各 ¥2,100 / ムームー、正角折敷各 ¥3,150 / 鳥安沢工芸製作所、他はスタイリスト私物。